

事務事業名		特定環境保全公共下水道整備事業		所属部	上下水道部	所属課	下水道課	
総合計画体系	政策名	(Ⅱ)安全・安心で快適なまち<<定住環境>>		所属G	整備維持グループ	課長名	菅田雅人	
	施策名	(16)下水道の整備		担当者名	新田利治	電話番号	0854-42-3471 (内線) 4610	
	目的:対象	市民	意図	衛生的な生活環境の中で暮らす。				
	基本事業名	(044)下水道施設の整備		予算科目	会計	款	大事業	大事業名
目的:対象	下水道未整備区域の市民	意図	下水道に排水できるように整備する。				項	中事業
					目	中事業	中事業名	
					1	0	1	

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (16 年度～ 30 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
(大東処理区) 計画処理区域面積 104ha 計画区域内人口 2,900人 終末処理場 1箇所 計画処理能力 1,700m ³ /日(2池)
(加茂処理区) 計画処理区域面積 101ha 計画区域内人口 2,300人 終末処理場 1箇所 計画処理能力 1,290m ³ /日(2池)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	26年度実績(26年度に行った主な活動)		27年度計画(27年度に計画する主な活動)			
		・大東地区 管渠工事 L=107m 大東浄化センター増設工事業務委託 機械・電気設備 1式(H25～H26年度) 大東浄化センター汚水処理詳細設計業務 1式 ・加茂地区 加茂浄化センター機械設備更新工事及び設計業務 1式 管渠工事 L=146m		・大東地区 管渠工事 L=50m ・加茂地区 機械設備更新工事 1式			
	② 活動指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
	ア 管渠工	m	133	150	253	50	
	イ 処理施設工	箇所	0	1	2	1	
	ウ 中継ポンプ	箇所	0	0	0	0	
	エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
	大東町及加茂町特環公共下水道地域内の住民、営業所等		ア 処理(整備)人口	人	5,615	5,545	5,492	5,492
			イ					
			ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)		
対象施設すべての宅内排水を下水道へ接続し、汚水処理を行えるようにする。	ア 接続人口	人	4,196	4,204	4,278	4,310		
	イ							
	ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (26年度決算)	② コストの推移	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)	
委託料 73,167千円	財源内訳	国庫支出金	千円	12,100	52,720	44,500	25,000
工事請負費 17,179千円		県支出金	千円				
その他経費 757千円		地方債	千円	1,200	44,200	40,800	29,400
計 91,103千円		その他	千円	11,182	5,625	5,803	1,500
(大東町地区 76,123千円)		一般財源	千円				
(加茂町地区 14,980千円)	事業費計(A)	千円	24,482	102,545	91,103	55,900	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	2	
		延べ業務時間	時間	300	600	680	
		人件費計(B)	千円	1,175	2,336	2,644	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	25,657	104,881	93,747		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・合併前の大東町及び加茂町が、事業採択を受けた。合併後下水道課が事業継承し、H17年度より汚水処理施設整備交付金事業へ、H22年度からは社会資本整備総合交付金へと転換した。	・雲南クリーンセンター汚泥共同処理施設整備事業により、大東・加茂浄化センターの脱水設備等の修繕・更新が不要となる。	・大東浄化センターの早期完成が望まれていたが、H26年度完成した。 ・議会からは、下水道経営の安定化に向けた対策についての意見がある。

事務事業名	特定環境保全公共下水道整備事業	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
-------	-----------------	-----	-------	-----	------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	事業採択時の事業計画に基づき計画区域を設定し、汚水処理施設規模を設定しており成果の向上余地はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	事業認可をとり実施しているため、廃止や休止はできない。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		雲南クリーンセンター汚泥共同処理施設整備事業
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	理由		雲南クリーンセンター汚泥共同処理施設整備事業により、大東・加茂浄化センターの脱水設備等の修繕・更新が不要となる。
<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない				
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	理由		設計・積算においては、適正に行っており削減余地はないが、雲南クリーンセンター汚泥共同処理施設整備事業により、今後大東・加茂浄化センターの脱水設備等の修繕・更新が不要となる。
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由		必要最低限の人員及び業務時間で業務を行っているため、人件費の削減余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由		市の負担金徴収条例に基づき、受益者へ応分の負担を求めており、受益者負担は公平・公正になっている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		・面的整備については概ね完了したが、加茂地区については経年による機械の劣化が課題となっている。 ・雲南クリーンセンター汚泥共同処理施設整備事業により、平成29年度から脱水設備等の修繕・更新が不要となる。 ・平成26年度大東浄化センター2池目の機械・電気設備工事が完成した。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携																					
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																					
<p>・大東浄化センター増設工事(2池目の機械・電気設備)が平成26年度において完成した。 ・施設の修繕や更新は必要不可欠であり、事後保全型から予防保全型へシフトすることが必要である。</p>																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持	●		×																				
	低下		×	×																				
<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下は改革・改善とはならない。</p>																								